



パルスブローユニット PAU シリーズ

圧縮空気はタダじゃない！！

圧縮空気を約50%削減

電気不要

お使いのエアガンにパルスユニットを取付ける だけでパルスブローエアガンとして使えます

トリマー：パルス周波数調整
マイナスインバーで調整可能



使用例



軽量設計

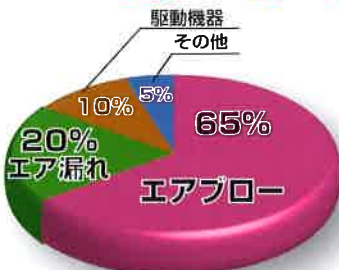
73g

本体：アルミ材質

装置取付可能

アディショナルパーツの
ブラケットを取付けるこ
とで、エアブロー工程に
設置、使用できます。

エアブロー 工場エアの削減対策！



圧縮空気をつくる空気圧縮機は工場全体の電力量の約20%を占めると言われています。その中で、圧縮空気の約65%がエアブローで消費されることが多いようです。パルスブローユニットで圧縮空気の消費量を削減し工場の省エネに繋がしましょう。

除塵効率 UP

パルスブローエアは、除塵対象物に断続的に衝撃を与えることで、連続エアブローと比べ除塵効率が良いと言われています。

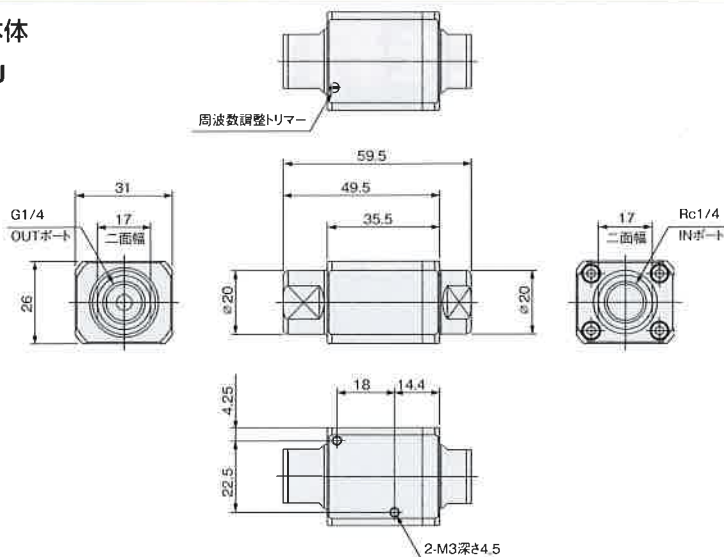
仕様

項目	形式	PAU
使用流体		空気
使用圧力範囲	MPa	0.35 ~ 0.7MPa
パルス周波数	Hz	5 ~ 15Hz
使用温度範囲	°C	5 ~ 50°C
質量	g	73g
ポートサイズ		IN : Rc1/4
		OUT : G1/4

注1：使用される空気は、油分、固形物などを含まない清浄空気を使用してください。
ドレンやゴミなどがパルスブローユニットの中に入ると作動不良の原因となります。
注2：本製品は内部にグリースを使用しています。
注3：パルス周波数は、使用する圧力やノズルによって、15Hzを超えることがあります。

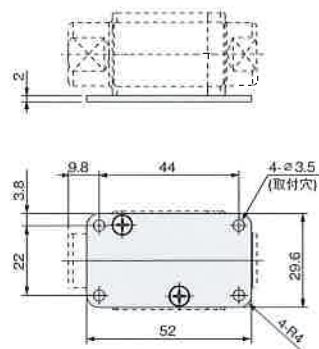
寸法図 (mm)

●本体 PAU



アディショナルパーツ (別売)

●ブラケット PAUZ-21

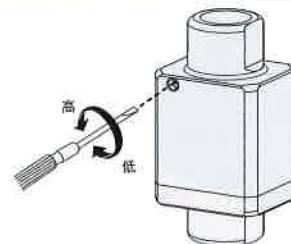


周波数調整方法

右図の周波数調整トリマーを回すことで、パルス周波数を調整することができます。
調整には精密マイナスドライバーをご使用ください。

＋方向 (反時計回り)：周波数が高くなります。
－方向 (時計回り)：周波数が低くなります。

注：トリマーは反時計回りで周波数上がり時計回りで下がりますが、
トリマーを全開全閉したあと、必要以上にトリマーを回し過ぎると構成部品が破損する原因になります。



取扱い注意事項

警告

- エアブローにより飛散物が目に入ること、また騒音性難聴になる可能性があるため保護メガネと耳栓を着用してください。
- 万一に漏れが発生した場合や破損時の安全確保のため、供給側に遮断弁を設置してください。

注意

- 油分、固形物が混入した空気は使用できません。供給流体には清浄空気 (ろ過度40μm以下のフィルタを使用のこ) を使用してください。本製品内にドレンやゴミなどが入ると作動不良の原因となります。
- 供給流体は、製品のブローによって結露・結霜が発生しないように、冷凍式エアドライヤ・アフタークーラなどを介して、露点温度を周囲雰囲気温度よりも低くしてください。

注文記号

●本体 PAU-□

無記入：ブラケット無し
21：ブラケット付き (添付)

●アディショナルパーツ (別売)

ブラケット (M3ビス2本添付)

PAUZ-21

- 本製品は仕様表に記載のパルス周波数範囲内でご使用ください。
- 本製品は圧力のバランスで動作するため、パルス動作が安定するよう十分な圧力と流量を供給してください。
- 本製品と連結するエアブローガンは、1対1を推奨します。
- 本製品とエアブローガンを離して設置する場合は、φ8×6チューブ、2m以内を推奨します。
- 供給ポート側の配管やノズルのねじ込みの際は製品の二面幅をスパナ等で押さえ、下記トルク範囲で締め込んでください。
供給側・出力側配管推奨トルク：7~9N・m
- チューブは外面にキズの無いものを使用してください。また、供給ポート付近で極端に曲げたりこじったりしないでください。エア漏れの原因になります。



株式会社コガネイ

□本社 □営業本部 □海外営業部 □技術サービスセンター TEL (042) 383-7172
184-8533 東京都小金井市緑町 3-11-28

URL <http://www.koganei.co.jp>